



NEWS RELEASE

平成 24 年 6 月 18 日

文部科学省

独立行政法人科学技術振興機構

独立行政法人日本学術振興会

独立行政法人日本学生支援機構

第 3 回 日中大学フェア&フォーラム
「中国の大学とともに切り拓くグローバルなイノベーションの時代」
をテーマに、9 月 27～28 日、東京国際フォーラムで開催

文部科学省、科学技術振興機構（中村道治 理事長、以下 JST）、日本学術振興会（安西祐一郎 理事長、以下 JSPS）、日本学生支援機構（遠藤勝裕 理事長、以下 JASSO）は、中国留学サービスセンターとの共催で、9 月 27 日（木）及び 28 日（金）、東京国際フォーラムで、第 3 回日中大学フェア&フォーラム「中国の大学とともに切り拓くグローバルなイノベーションの時代」を開催します。

「日中大学フェア&フォーラム」は、中国の大学と日本の大学、研究機関、企業、および日中の学生、留学生等が交流を深める場を提供し、両国の協力関係の促進を図るものです。中国の大学約 50 校と日本の大学が展示やセミナー等を行う「フェア」と、日中の大学、産業界を代表するリーダーたちが講演とパネルディスカッションを行う「フォーラム」によって構成されます。

「フェア」では、日中の大学が、大学・人材交流や研究・技術交流について、それぞれの活動と実績、最新の研究・技術を展示・紹介します。また、中国の大学への進学・留学に関する大学生、高校生向けのセミナーや、参加大学のニーズを踏まえた日中大学のマッチングなど、様々な企画イベントも予定しています。「フォーラム」では、大学学長や企業の代表者らによる基調講演、日中大学・企業によるパネルディスカッションを行います。

日中国交正常化 40 周年に当たる今年、新たに国内最大規模の産学連携マッチングイベント「イノベーション・ジャパン 2012」と同時開催することにより、日中交流の一層の充実を目指します。グローバル化が急速に進む中で、競争力の向上を模索する日本の大学・産業界にとって、中国の大学との連携は、日々重要性を増しています。「日中大学フェア&フォーラム」は、日中の大学を中心に企業、研究機関などの関係者が集う最大のイベントと位置付けられ、両国の連携拡大を推進するものとなります。

なお、「第3回日中大学フェア&フォーラム」(URL : <http://univff.net/>) の開催概要は、別紙の通りです。

<本件に関するお問い合わせ先>

科学技術振興機構
中国総合研究センター
秦/鈴木
TEL : 03-5214-7556
FAX : 03-5214-7385

日中大学フェア&フォーラム
広報事務局
亀有/田中/田所
TEL : 03-3499-0018
FAX : 03-3499-0017
E-mail : info@univff.net

第3回日中大学フェア&フォーラム
—中国の大学とともに切り拓くグローバルなイノベーションの時代—
開催概要

日程： 平成24年9月27日（木）及び28日（金）
※「イノベーション・ジャパン2012」と同時開催

会場： 東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3-5-1）

開催テーマ： 「中国の大学とともに切り拓くグローバルなイノベーションの時代」

開催の趣旨：

グローバル化が急速に進む中、競争力の向上を模索する日本の大学・産業界にとって、中国の大学との連携は、日々重要性を増している。中国は約3900の高等教育機関と86の国家大学サイエンスパークを全国に展開し、中国のイノベーションを牽引するとともに、国際化を一段と推し進め最先端を目指している。日中両国政府は共に、科学技術を国の基本戦略に位置付け、大学における人材育成及び学術研究を進めるとともに、技術開発力を強化し、その成果を積極的に産業化に結び付けることによって競争力向上を図っている。

日本の大学は、飛躍的な経済成長を続ける中国の大学と緊密に連携し、人材の育成および国際的なイノベーションに取り組む時代を迎えている。日本の産業界にとっても、中国の大学との共同研究開発ならびに中国での研究開発拠点の展開は、競争力強化の観点から、最重点の課題となっている。

日中国交正常化40周年という節目の年に開かれる本フェア&フォーラムは、日中大学の連携による国際的イノベーションを目指すものと位置づけ、日中間の産学連携の一層の拡大を目指し、日本の大学・産業界と中国の大学の連携・協働を促進することとする。

このような趣旨を踏まえ、本フェア&フォーラムは、日中の大学間の交流、留学生等の人材交流促進はもとより、新技術の紹介を含めた研究・技術交流について、日中の大学がその活動と実績を展示・紹介する「フェア」と、日中の大学、産業界を代表するリーダーたちによる講演とパネルディスカッションを行う「フォーラム」によって構成される。会場では、中国の大学による研究開発の情報も紹介される。日中の大学を中心に企業、研究機関などの関係者が集う最大のイベントと位置付け、両国の連携拡大を推進する。

ホームページ：<http://univff.net/>

入場料：無料

主催： 文部科学省、独立行政法人科学技術振興機構、独立行政法人日本学術振興会、独立行政法人日本学生支援機構、中国留学服務中心

後援： 内閣府、外務省、経済産業省、中華人民共和国教育部、中華人民共和国科学技術部、中華人民共和国駐日本大使館、一般社団法人公立大学協会、独立行政法人国立高等専門学校機構、一般社団法人国立大学協会、独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、人民日報・人民網、独立行政法人中小企業基盤整備機構、一般財団法人日中経済協会、特定非営利活動法人日中産学官交流機構、一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、日本私立大学団体連合会、一般社団法人日本能率協会、一般財団法人バイオインダストリー協会、独立行政法人理化学研究所（順不同、予定を含む）

<フェア 概要>

日程： 平成24年9月27日（木）及び28日（金）

会場： 東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3-5-1）

展示ゾーン：

日中の大学間の交流、学生、留学生等の人材の交流を進めるとともに、中国の主要大学の新技術の紹介を含めた研究・技術交流、産学連携に係る活動を出展、紹介する。

①「大学・人材交流ゾーン」

日中の大学間の交流、中国の大学と日本の学生の交流、日中学生交流等を進め、大学間協力、学生、留学生や教員等の人材の交流を促進する。

②「研究・技術交流ゾーン」

中国の大学、研究機関、大学発ベンチャーなどと、日本の大学・企業が、研究交流、技術交流、共同研究、産学連携、学学連携などを通じて、両国間にまたがる国際的イノベーションを促進する。

その他：

①セミナーなど

日中双方の交流ニーズやリクエストを事前に把握し、日中出展者、来場者の関心の高い具体的なテーマで、日中大学の実務者、研究者、日本企業の経営者、研究者、技術者、学生などが参加する様々なセミナーを実施する。大学交流、人材交流、産学連携促進の共通課題を議論するとともに、併せてセミナー参加者どうしの交流、フェアへの入場促進を図る。

②「マッチングコーナー」

出展参加大学が決定した段階で、それらの大学に交流ニーズのアンケート調査を実施し、その結果を踏まえた日中大学のマッチングをロビーギャラリーにおいて実施する。また、開催当日に来場する方々の日中大学交流、人材交流の効果を高めるためにも、本コーナーを使用して、相互の交流等を促進する。

<フォーラム 概要>

日程： 平成24年9月27日（木）

会場： 東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3-5-1）

日中大学、産業界などのトップレベルの方々による講演とパネルディスカッションを行う。
（講演者や詳細なプログラムについては、後日ホームページで発表します。）

一般からのお問い合わせ先

日中大学フェア&フォーラム広報事務局

担当者： 亀有／田中／田所

TEL： 03-3499-0018

FAX： 03-3499-0017

E-mail： info@univff.net

参考

<日中大学フェア&フォーラム推進委員会>

(委員長)

吉川 弘之 独立行政法人科学技術振興機構中国総合研究センター長、元東京大学総長

(委員)

小豆畑 茂 株式会社日立製作所副社長
岩間 信弥 日本商工会議所企画調査部副部長
沖村 憲樹 独立行政法人科学技術振興機構顧問、中国総合研究センター上席フェロー
奥野 武俊 一般社団法人公立大学協会会長、公立大学法人大阪府立大学学長
小原 満穂 独立行政法人科学技術振興機構理事
香川 征 一般社団法人国立大学協会副会長、国立大学法人徳島大学学長
川口 清史 学校法人立命館総長、立命館大学学長
須藤 亮 株式会社東芝執行役専務
清家 篤 日本私立大学団体連合会会長、慶應義塾塾長
土屋 定之 文部科学省科学技術・学術政策局長
続橋 聡 一般社団法人日本経済団体連合会産業技術本部長
戸渡 速志 独立行政法人日本学術振興会理事
中江 清彦 住友化学株式会社顧問
中西 宏典 経済産業省大臣官房審議官（産業技術環境局担当）
白 剛 中華人民共和国駐日本国大使館公使参事官
羽入 佐和子 国立大学法人お茶の水女子大学学長
板東 久美子 文部科学省高等教育局長
平野 眞一 上海交通大学講席教授・平野材料創新研究所長、前名古屋大学総長
藤嶋 昭 学校法人東京理科大学学長、前中国総合研究センター長
松見 芳男 伊藤忠商事株式会社理事
山岡 建夫 一般社団法人日中経済協会副会長、JUKI株式会社最高顧問
山野内 勘二 外務省アジア大洋州局参事官
吉川 晃 内閣府大臣官房審議官（科学技術政策イノベーション担当）
米川 英樹 独立行政法人日本学生支援機構理事
李 纓 中華人民共和国駐日本国大使館公使参事官
渡邊 浩之 トヨタ自動車株式会社技監

(敬称略・50音順)